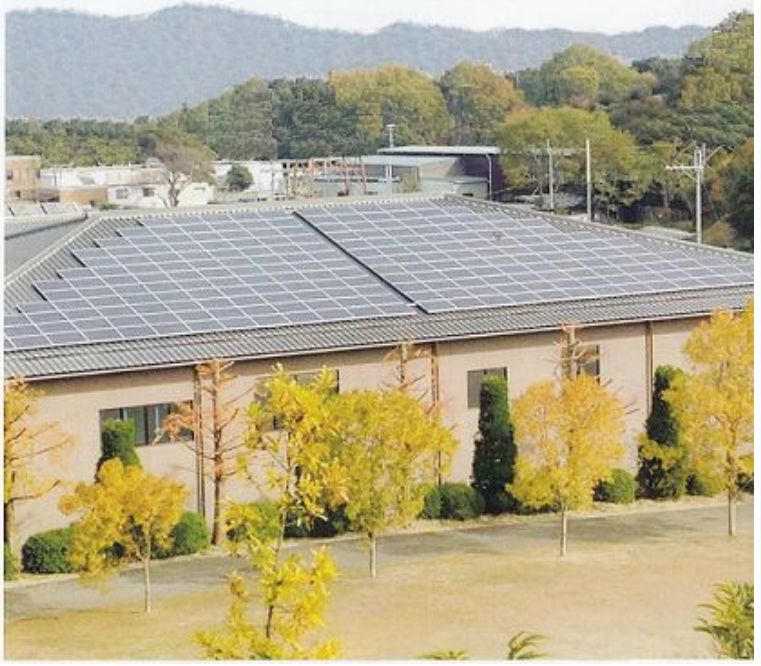
一般社団法人

市民エネルギー生駒



主な事業

市民・地域主導の再生可能エネルギー導入実践事業。
太陽光発電設備の設置に関するサポートやアドバイス。
再生可能エネルギーの普及・啓発事業、環境学習。

目指すもの

風・水・太陽等の地域資源で自分たちの未来を創ります。
再生可能エネルギーを主体とした安全で豊かな社会を
目指します。

事務局

一般社団法人市民エネルギー生駒
〒630-0142
生駒市北田原町1548番地1
Tel 0743-87-9546　Fax 0743-87-9547
E-mail simin-e@kcn.jp
http://shimin-energy.seesaa.net/

生駒市民共同発電所２号機

2016 年 3 月完成

設置場所　生駒市小平町 25-1
生駒市南子ども園園舎屋根

設備概要　太陽光発電出力　57.9kW
予想発電量　57,599kWh/年
モジュール　・種類　多結晶シリコン太陽電池
・枚数　297 枚　（195W/枚）
環境貢献換算　・CO2 削減量　18.5t/年
・石油削減量　13,075ℓ/年

生駒市民共同発電所３号機

2016 年 2 月完成

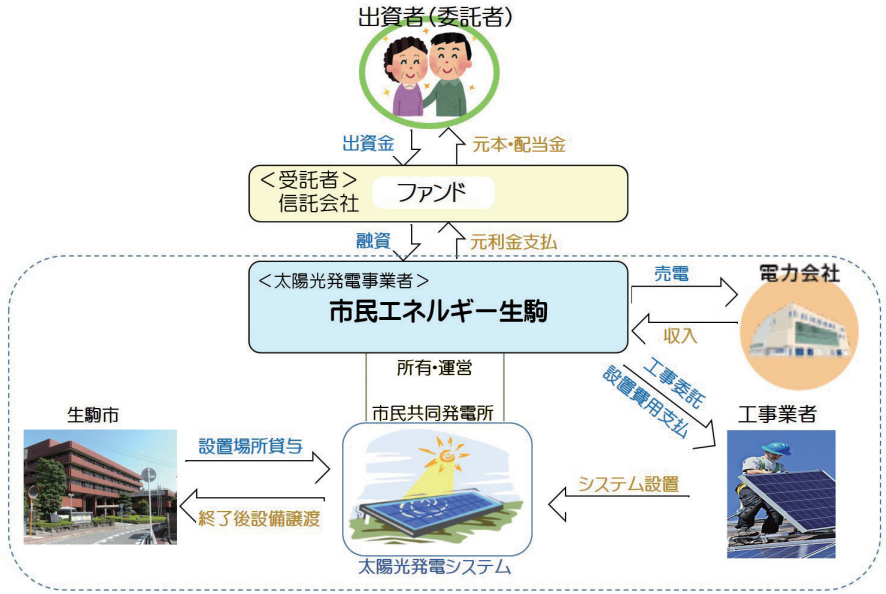
設置場所　生駒市小瀬町 324~1、323、1100－18
小瀬保健福祉ゾーン法面

設備概要　太陽光発電出力　56ｋW
予想発電量　58,691kW/年
モジュール・種類　多結晶シリコン太陽電池
・枚数　224 枚（250W/枚）
環境貢献換算　・CO2 削減量　18.5t/年
・石油削減量　13,323ℓ/年

ようこそ
生駒市民共同発電所1号機へ

再生可能エネルギー普及のために、市民主導による、
奈良県で初めての全額市民出資による市民共同発電所です。
地域のエネルギーによる収益を地域に還元し、
地域経済の活性化に寄与します。

市民ファンドの仕組み



一般社団法人「市民エネルギー生駒」（橋正志・代表理事）の「市民共同発電所1号機」が、生駒市北田原町の市衛生処理場「エコパーク21」の屋根に設置された＝写真。全額市民出資による県内初の太陽光発電所で、年約190万円の売電収入を見込む。

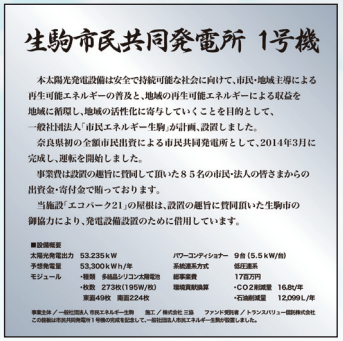
再生可能エネルギーの普及が目的で、法人は2013年10月に設立。事業費1700万円は市民出資（1口10万円で170口）で賄った。「より多くの人に出資してもらおう」と個人、団体とも2口までを原則とし、84者が出資した。生駒市民の出資額が全体の約8割を占めている。

南向きの屋根を中心にパネル273枚を設置しており、発電出力は約50キロワット。3月28日に現地で完成式があり、橋代表理事や山下真市長らが完成を祝った。【熊谷仁志】

生駒

市民全額出資の太陽光発電 県内初

14(H26)4.1 毎日新聞



生駒市民共同発電所 1号機

本太陽光発電設備は安全で持続可能な社会に向けて、市民・地域主導による再生可能エネルギーの普及と、地域の再生可能エネルギーによる収益を地域に循環し、地域の活性化に寄与していくことを目的として、一般社団法人「市民エネルギー生駒」が計画、設置しました。

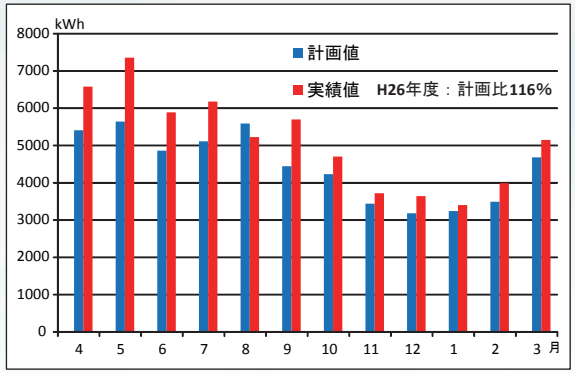
奈良県初の全額市民出資による市民共同発電所として、2014年3月に完成し、運転を開始しました。

事業費は設置の趣旨に賛同して頂いた85名の市民・法人の皆さまからの出資金・寄付金で賄っております。

当施設「エコパーク21」の屋根は、設置の趣旨に賛同頂いた生駒市の御協力により、発電設備設置のために借用しています。

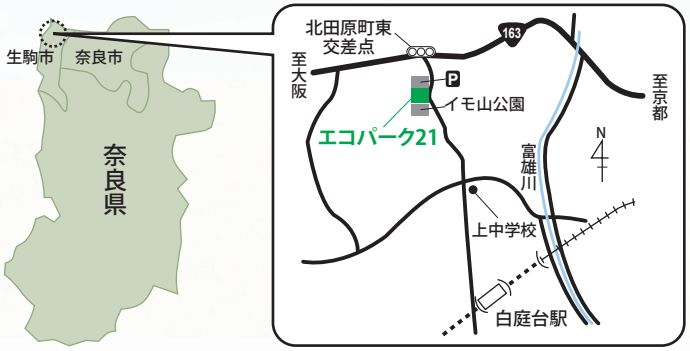
2014年3月28日生駒市長による通電式

発電量実績



施設概要

太陽光発電出力	53.235kW
予想発電量	53,300kWh/年
モジュール	・種類　多結晶シリコン太陽電池 ・枚数　273枚（195W/枚） 東面49枚　南面224枚
環境貢献換算	・CO2削減量　16.8t/年 ・石油削減量　12,099L/年

設置場所

奈良県生駒市北田原町2476番地8　生駒市エコパーク21の屋根